



認可保育園に入れて助かりました

日頃お世話になっている認可保育園。そこは、地域とのつながりが薄れ、孤独な子育てとなりがちなこの時代に、子どもも親も大切にされ、子育てを助けてもらっていることを実感できる貴重な場所です。他の保育所に比べ、1人当たりの広さも職員の配置も恵まれています。一方、世田谷区内には、認可保育園に入れず困っている親子がたくさんいることに、私たちは心を痛めています。一日も早く待機児がいなくなることを願い、また、利用する私たちも保育園への感謝の気持ちを忘れないよう、ここに「保育園への感謝状」として、保護者の声を集めました。

編集：世田谷保育親の会 2010年4月

自分の仕事のためだけではなく、子どもの成長にとっても保育園生活が大切だと思っています。

昔は祖父母がいたり、近所同士で遊んだり、自然と集団生活が身についていたのですが、今の子どもにはそのような環境はありません。

子どもが1歳から保育園にお世話になり、多くの友達と遊べて、身の回りのことを早く習得できて、良かったと思います。

<三宿保育園 M.H.>

フリーで仕事をしていたので、夜間の原稿作成時間が就業時間として加味されず、ずっと徹夜しながら日中子育てをする生活が続いていました。

やっと子どもが保育園に入園できて、自分の身体のためにも、仕事の質を保つ上でも、とても助かりました。

<河田保育園 K.S.>

なかなか認可保育園に入れず、子どもが3歳になるまでは、保育室を転々としました。

保育園は、年齢別のお部屋があり、遊具や工作道具も子どもの発達に合わせて教育できるようになっており、また、年長クラスになると、1歳児クラスのお手伝いをするのも学ばせてもらえ、とても嬉しいです。

<池尻保育園 H.K.>

保育園に「子どもを預かっていただけるおかげで働ける」ありがたみを日々、かみしめるのはもちろんのこと、次のようなメリットを享受でき、大変感謝しております。

1 育児に対する不安・疑問などが発生した場合に気軽に相談に乗っていただける

ベテランの保育士さんが多く、とても頼りにさせていただいています。初めての子で、しかもゼロ歳の時から預かっていただいているので、なおさらです。

2 広い園庭があり、園外への散歩がない好天の日も、外遊びをさせてもらえる

3 保護者同士の交流を深める機会がある

クラスでの懇親会の開催が最低年1回はあるので、保護者どうしで話す機会があり、知り合いができるのが嬉しいです。クラス役員を引き受けることで、一層その機会が増えました！

4 異なる年代の園児どうしでの交流がある

2歳児以降は遅い時間になると同じホールに集められたり、ゼロ、1歳の頃はお兄さんお姉さんがクラスに遊びに来てくれる時があったりと、縦での交流があり、子ども楽しんでいるようです。

下の子がゼロ歳のとき認可保育園に入れず、1歳の今も認証保育所に通っていますが、そこは上記1～3とは異なっています。

家庭の事情で収入が必要なのに関わらず、下の子は上の子の倍以上の保育料（区からの保育料補助を受けていても）を払って預けざるを得ず、現在の保育情勢への疑問を毎日強く感じています。

1人でも多くの待機児童が入れるように、認可園の増設を切に望みます。

日本の将来を考え、現在および未来の労働力の確保およびワーク・ライフ・バランス（仕事もプライベートもよりよくしようという考え方）を目指すためにも、出来ることから皆が少しずつ取り組めればと思います。

<上用賀保育園 M.O.>



人見知りの激しかったころに入園した子でしたが、ベテランの保育士さんに抱かれるとすぐに泣きやんだことに驚き、安心するとともに、親としてはちよっぴり寂しかったのも本心。でも、親や家族以外の安心できる人に会えることは子どもにとって大きな成長のきっかけです。

けんかしても、それを傍らでじっと見守る先生は、どうにもならないときだけ手助けしてくれます。そして、小さな成長を自分のことのように喜んでくれる。子ども同士も協力しあうことを学んでいく。こういう経験をたくさん積める保育園という小さな社会は、将来、子どもが本当の社会に出るときの大きな礎になることと信じています。

いつも辛抱強く、愛情を持って接してくださる先生方に心より感謝します。

<給田保育園 R.G.>

我が家では祖父母も近くおらずパパママ二人きりで仕事をしながら子育てをしているため、ゼロ歳から保育園です。園での沢山の保育士さんのご指導に感謝の言葉は言いつくせません。

一人っ子でもお友達や小さい赤ちゃん、お姉さんやお兄さんとの交流でとても協調性のできたしっかりした子供に成長したと思っています。大きな校庭にプールもあり運動も充分できているおかげで強い子に育っています。もしママひとりで抱えていたらどうなっていたことでしょうか・・・今の輝く笑顔の我が子はいたでしょうか？ 保育園のお陰で仕事も安心してでき家族は円満でいられます。

ここの園に入園できたことは宝くじに当たるよりも幸運なことだったと思っています。

このような保育園がもっともっとできることを願っております。

<代田保育園 K.O.>

(以下、園名略)

- 保育園の送迎時の駐車が近隣の方の迷惑にならないよう、保護者同士で注意しあっている園があるそうです。保育園を増やすのであれば、これまで以上に近所の方と関係を大事にしていかななくてはと思います。
- 不景気となり、片親の給料だけでは子どもに人並みの生活をさせることができません。さらに、高齢化が進み、年金の多くを働く私たちが担っていかななくてはなりません。認可保育園は障害があるお子さんや、虐待の疑いがあるお子さんの受入のほか、在宅子育て家庭への支援でも大きな役割を担っています。
世田谷区が「東京一、子育てしやすいまち」に本当になれるよう、早期の待機児解消を願っています。

「世田谷保育親の会」は、「こどもたちが保育施設で楽しい毎日を過ごせるよう、保護者としてできるだけのことをしよう」という考えのもとに活動している、世田谷区内の公私立認可保育園保護者の集まりです。

ホームページ <http://www.setagayahoiku.net/>